

ことばの力 からだの力 こころの力
園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 令和2年12月22日

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園

行く年 くる年

- 今年一年を振り返ってみましょう -



今年もあと余すところ 10 日となりました。

さて、今年一年を漢字一文字で表すと「密」と発表がありました。皆さまの一年にはどのような文字が当てはまるでしょうか。

園では、何といっても新型コロナウイルス感染症の拡大防止に関する休園措置や行事等の見直しのために、教職員の総力をあげて日々の保育活動を模索しつつ、創意工夫してきたことが大きな出来事となります。

誰もが初めて遭遇したことであり、不安と緊張の連続でしたが、「年齢、経験年数に拠らず、全員の持てる知恵を寄せて対応しよう」、「これまでのことを見直すチャンスとしよう」そして、子どもたちには、「このコロナを生き抜くための実践力を育てよう」を掲げながら、取り組んできました。そして、いつどんな状況においても、たくましく成長していく子どもたちの姿に、絶えず元気をもたらしてきました。

園としては、今年一年を文字で表すと「未」でしょうか。未曾有な感染症に遭遇していますが、そこから新たな方向性、すなわち未来が創りだされようとする節目の年となったように思うからです。

変化に対応しながら、子どもとともに成長できる幼稚園でありたいと切に願う一年でした。



12月4日(金)の年長児の園外保育では、河内長野セミナーハウスに行ってきました。広いグラウンドでは、凧揚げに挑戦しました。凧をあげるというより、ひきずる？と苦戦する姿もありましたが、日頃経験できない活動

に大喜びでした。

持ち返った凧を、お正月にはお家で再チャレンジしてくださいね。



令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業 文化芸術収益強化事業『子ども向けコンテンツ制作事業』 『おはなし音楽会 オズの魔法使い』

既にお知らせしました、『おはなし音楽会』を12月8日(火)、5歳児が坂上記念ホールで鑑賞しました。



本物の音楽(チェロやパーカッション、ピアノ)に、オペラ歌手による本格的な歌声、そして素晴らしい舞台演出によるオペレッタに、子どもはもとより、参加した教員たちも夢中になってしまいました。

コロナ禍の中、不安や緊張の連続でいつの間にか固くなってしまっていた心がまるで解きほぐされていくかのように、自然と涙があふれてきました。

ドロシーからの「ありのままがいい!」と、明日への元気と希望を届けるメッセージに、子どもたちの中にも涙する姿も見られ、感動的なフィナーリシーンとなりました。

動画のURLを全園児に配布しましたので、お家でもお楽しみください。



大阪総合保育大学の学生さんから手作りの



おもちゃをプレゼントしていただきました。冬休みに、お家で作って遊んでください。

では、皆さまお揃いで、よい年をお迎えください。

